



GTR

Transformative Chem-Bio Research
Nagoya University

名古屋大学 卓越大学院プログラム
トランスフォーマティブ
化学生命融合研究大学院プログラム

GTR-IRCCS-RCMS-ITbM Seminar

日時
場所

11月17日（金） 10:30 ~ 12:00

ES総合館1F 会議室



構造有機化学から考える 新しい伝導体材料

藤野 智子

東京大学 物性研究所 凝縮系物性研究部門 助教

私はもともと構造有機化学を専門としていましたが、4年前に物性研究を開始しました。今回、構造有機化学の視点から開発した新しい伝導体材料として、低分子と高分子の間に位置するオリゴマー型伝導体と、ホールと電子の両方を流す単分子性アンバイポーラー半導体をご紹介します。

連絡先

八木 亜樹子

トランスフォーマティブ生命分子研究所 特任准教授
yagi.akiko@itbm.nagoya-u.ac.jp

主催：卓越大学院プログラム トランスフォーマティブ化学生命融合研究大学院プログラム

共催：名古屋大学 学際統合物質科学研究機構（IRCCS）

名古屋大学 物質科学国際研究センター（RCMS）

名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所（WPI-ITbM）

